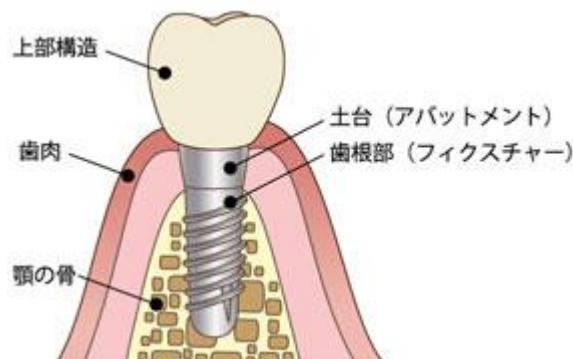


むし歯や歯周病、外傷などにより歯を失ってしまった場合、欠損部を補う方法には、ブリッジ、入れ歯、インプラントの3つがあげられます。欠損部の両隣の歯や、全体的な顎の骨の状態、歯周病の程度によって適切なものを相談の上、選択します。今回はインプラントについての話です。

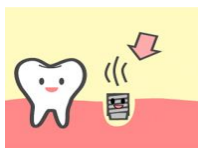


インプラントとは？



顎の骨に埋め込むチタン製の人工歯根のことです。両隣の歯を削ることなく、なくなった部位だけを回復することが可能です。保険適応外です。

利点・欠点は？



利点は、残っている歯を削らず欠損部だけを修復可能なこと、自分の歯と同じようにかめること、などです。



欠点は、インプラントを埋入するための手術が必要なため、全身状態が良くない場合(骨粗鬆症、糖尿病などの既往歴がある、歯周病の重度進行がある、喫煙者)には植立が難しいこと、治療期間が長いこと、治療費が高額(保険適応外)であることなどです。(全身状態の良くない方が必ずしも受けられないという訳ではありません。かかりつけの内科・整形外科医と連携し相談の上、手術を受けることも可能です。)



治療の流れは？



植立可能か診断するためにCT撮影をします。その後CT画像を解析し、骨の状態に合わせて太さや長さを決めたのち、インプラント植立手術となります。手術当日の時間は本数によって異なりますが、約1～3時間以内です。局所麻酔で行います。インプラント体が骨に結合するために一定の期間が必要となり、上顎で約3～4ヶ月、下顎で約2～3ヶ月かかります。この間強い圧力をかけるとインプラント体と骨がうまく結合できないので、力をかけないように仮歯は入れません。一定期間が経過したら、インプラント体と骨の結合状態を確認して、仮歯を入れます。仮歯でかめることを確認し被せの型取りを行い、最終被せ装着となります。被せ装着後、最も大切なのが【定期健診(メンテナンス)】です。これはどの治療にも同じことが言えますが、家庭での丁寧な歯磨きに加え3～4ヶ月ごとに定期健診を受け、口の中の状態を良く保つことがインプラントの寿命を長くします。

口の中、体の状態は人によって様々です。

歯がなくなってお困りの方、インプラントに興味のある方、お気軽にご相談ください！



7月1日以降の診療体制について

7月1日より、健生歯科なるとの所長が児嶋 誠一から池田 将英へ交代することになりました。それに伴い、歯科医師の診療体制も変更させていただくこととなります。

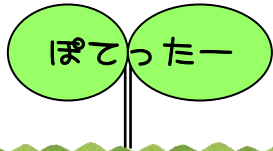
【現】 火曜日 児嶋医師 1診



【新】 火曜日 池田医師 1診

☆児嶋医師の診察日は、水・木・金・土の4日間になります。

お間違えのないよう、ご確認よろしくお願いたします。



『山派？海派？』



potetter@児嶋

海派でもなく山派でもないか？
川沿いの道を走りながらよさきうな川原
におりてブラブラするのが好きです。

potetter@三ツ谷

山派です。緑の深い季節や、紅葉や雪景色
の山に惹かれます。なかなか行けていませ
んが、登山やキャンプをしたいです。

potetter@小林

海のさざ波を見るのも山で小川のせせ
らぎを見るのも好きです。海で泳いだり
山でハイキングやキャンプなどアクテ
ィブなことはしません…(笑)あえてい
うなら水の流れを眺める派！！(笑)

potetter@佐藤

散歩の時海を見るのは好きだけどベタ
ベタするのは苦手。山の緑を見たり川は
好きだけど虫は嫌い。どちらもいい所と
苦手な所があります。

potetter@池田

完全に海派！！
来月あたりカツオ釣りに行く予定



potetter@岡田

どちらかと言えば“山派”かな。森林浴とか
気持ちよさきう。でも本当は“家派”です。

potetter@吉田

どちらかと言えば山派。
海は日焼けが苦手です。



potetter@郡

海派です。若い時代は年何回も海水浴に行き
ました。今は年1回お弁当作ってビール持参
で孫たちと行くのが夏の行事です。遊んでい
る時は楽しいですが、帰った後砂の始末が大
変で体もぐったり疲れます。日焼けにも要注
意です。

potetter@有井

海派！でも最近は初日の出を見るくらい
しか行ってない(笑)